

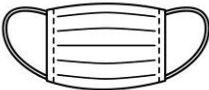

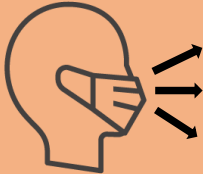
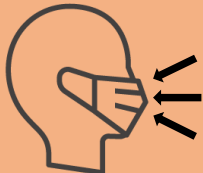


## マスクの効果を見直そう

近年ではマスクの種類が増えました。2020年10月にスーパーコンピューターによる効果測定が行われ、種類ごとの飛沫量がわかりました。その結果が以下の表です。マスクは正しく装着してこそ効果が発揮されます。鼻を出す、顎につけるなどの誤った装着をしないように注意しましょう。

対策方法	なし	マスク		
			不織布 	布 
	吐き出し飛沫量			
	100%	20%	18～34%	50%
	吸い込み飛沫量			
	100%	30%	55～65%	60～70%